各 位

タツタ電線株式会社 (コード番号:5809)

空間伝送型ワイヤレス給電システムを開発するスタートアップ企業 (株式会社 Space Power Technologies) への出資に関するお知らせ

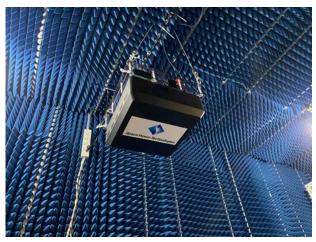
タツタ電線株式会社(以下「当社」、本社:大阪府東大阪市、代表取締役社長:宮下博仁)は、このたび、京都大学発スタートアップ企業である株式会社 Space Power Technologies (以下「SPT 社」、本社:京都府京都市、代表取締役:古川実)が実施する第三者割当増資の引受に合意いたしました。

SPT 社は、独自の特許技術及び製造ノウハウをもとに、マイクロ波を利用して 1m 以上離れた距離から無線で電力を供給する「空間伝送型ワイヤレス電力伝送機器」の開発・製造を行っています。空間伝送型ワイヤレス電力伝送技術は、総務省が制度整備に向けた取組みを進めており、2022 年 3 月に電波監理審議会より答申が出され、速やかに関係規定の整備がなされる予定です。SPT 社では、2022 年度から工場や物流倉庫内の各種センサへの給電による作業効率化、さらに数年先にはスマートフォンなど民生機器への給電によるバッテリーの軽量化や小型化の実現を目指しています。

今回の出資は、電線・電子材料事業を営む企業として、安定・安全な電力供給と自由度の高い情報化社会の両立という社会課題の解決、持続可能な開発目標(SDGs)への貢献を意図して決定いたしました。また、空間伝送型ワイヤレス電力伝送技術の普及にはマイクロ波漏洩防止が必要であることを踏まえ、当社電磁波シールドフィルムの活用・新製品開発などの事業機会の獲得にもつなげてまいります。

当社は、引き続き社会課題・顧客ニーズにマッチした製品・サービスを開発、提供するとともに、スタートアップ企業等のビジネスパートナーとの事業提携、協業を積極的に推進することで持続可能な社会への貢献と企業価値の向上を追求してまいります。





送電アンテナ外観

(参考情報)SPT 社の概要

会社名	株式会社 Space Power Technologies
本社所在地	京都府京都市
代表者	代表取締役 古川実
設立年	2019年5月
事業内容	空間伝送型ワイヤレス電力伝送機器の開
	発・製造

・本件に関するお問い合わせ先:総務人事部(広報担当)大内 TEL 06-6721-3331